

# ◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific Basin Group

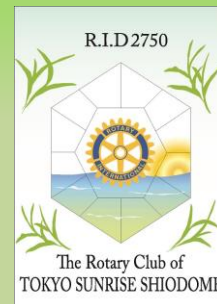
The Rotary Club of  
TOKYO SUNRISE SHIODOME

2019-20 年度 会長 アンドリュー・ウォン

クラブテーマ「で愛い、ふれ愛い、たすけ愛い、世界をつないでいこう」



R.I. 会長 マーク・マローニー



No.209 19. Dec. 2019 発行

## 第206回 例会

【日時】2019年12月12日(木) 12:30~13:30 【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留  
【例会出席】会員数 21名 名誉会員2名 【出席者】14名 ビジター 0名 ゲスト 1名  
【出席率】66.7% 【修正出席率】76.2%  
【ニコニコBOX】¥ 13,000— ≪今年度累計≫ ¥ 239,737—

### ≪プログラム≫

司 会：湯川愛里会員

#### ◇ 開会点鐘

#### ◇ 斉唱：「R-O-T-A-R-Y」

梅澤武男ソングリーダー

#### ◇ 会長挨拶

アンドリュー・ウォン会長

聖フランシスコ子供寮へプレゼントの寝具を贈呈してきました。お手伝い頂いた皆さん有難うございました。

#### ◇ 幹事報告

山本直道幹事

インターシティーミーティングで、パネルディスカッションの座長を仰せつかっております。5年以内の方に参加をして頂いていますので、是非一度ご参加頂きたいと思っております。

#### ◇ 委員会報告

熊谷行裕会員：先日の日曜日に聖フランシスコ子供寮に会長、梅澤会員、鹿島会員と東京田園調布 RC 富倉様と一緒に寝具を贈呈してきました。現在45名の子供達が居まして彼らと触れ合ってきました。

戸張浩幸：来週のクリスマス例会ですがまだまだお席は有りますので、お友達をお誘いの上お願いいたします。

#### ◇ 出席報告

鹿島孝夫会員

#### ◇ ビジター・ゲスト紹介

川西太郎様(東京グローバル RC)：私どもが進めておりますミャンマーでの八角栽培プロジェクトにご協力頂き有難うございます。今年はさらに栽培を広げるためにワークショップを開催するための支援の依頼がきておりますので、どうぞご協力お願い致します。

村上寛憲様：2回目になります。ここに来ることがとても楽しみになっています。今後もよろしくお願い致します。

亀山恭一様：本日は妻の代理でやって参りました。港区の発達障害児親の会の会長をしておりまして、お世話になっております。どうぞよろしくお願い致します。

#### ◇ ニコニコボックス発表(敬称略)

立堀佳男会員

アンドリュー・ウォン：先週日曜日聖フランシスコ子供寮へのプレゼント贈呈式にご参加頂き大変お疲れ様でした。町様、本日の卓話よろしくお願い致します。

山本直道：町様、川西様、村上様、亀山様本日はお越し頂き有難うございます。

◆ 会長：アンドリュー・ウォン ◆ 幹事：山本直道 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】アンドリュー・ウォン

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】[office@suns-rc.org](mailto:office@suns-rc.org)

梅澤武男：川西様、村上様、亀山様ようこそおいで頂きました。町様卓話宜しくお願い致します。

湯川愛里：今日はRLI委員会のPRをさせて下さい。来年2月7日(金)RLIパートⅢを開催します。案内は来週初に配信予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

立堀佳男：忘年会が続き肝臓が疲れています。皆さんも気を付けて下さい。

熊谷行裕：来週は水曜日から4日間東京ビックサイトで国際ロボット展があります。私の会社も出店しますので、ロボットに興味のある方は是非来て下さい。これからはどんな仕事でもロボットは避けられないですよ。

戸張浩幸：町様、本日の卓話を楽しみにしております。

板橋一成：町様、今日の卓話を楽しみにしております。宜しくお願い致します。

◇ 卓話『夢をあきらめない時代に』

フリーアナウンサー 町 亞聖 様

私は母の介護をきっかけに医療と介護の現場の取材を始め多岐に渡る活動をしています。私の母は40歳でクモ膜下出血で倒れ右半身麻痺と言語障害を患い子宮頸がんの末期が分かりましたが、20年前ですが家で看取る事が出来ました。私は取材をしていて「こんな状態で生きていても」という言葉を口にしてしまうのですが、母は最期まで笑顔でいてくれたので救われました。体が健康でなくても人は幸せになれるという事を学びました。私が18歳の時に母が倒れましたが、当時はバリアフリーという言葉も介護保険もありませんでした。退院したら家で介護するしかない時代でした。ある日突然母が母でなくなり弟と妹の世話と受検も重なっていました。物理的な支援を受けられない状況で、私が気持ちを前向きにするために出来たのは発想の転換をすることでした。何だそんな事かと思われるかもしれませんが「出来ない事ではなく出来る事を数える」逆境において一番出来ない事なのです。家族の介護において難しいのは元気なころを知っているのでもどうしてもその頃と比べてしまいます。私自身にも出来ない事が出来てしまい、出来ない事を数えてしまっていました。でもここで親のせいにしてグロテスクにしても自分が自分の人生を公開することになると思い、前向きになりましたし、歯を食いしばっている姿を弟妹に見せたかったという事もありました。介護の仕事だけでなく色々な仕事に大切なのはイメージネーションだと思います。相手の立場を「もし自分だったら」と考える事。想像力が欠如すると残念な結果を生むのかと思います。マスコミに入りいかに当事者の声が大切だということを知り、当事者が声を上げる事により周りが気付いてくれるのです。来年オリンピック・パラリンピックが来ますが選手たちは障害者に対する理解が深まっていないと感じています。母が倒れて30年経ちますが当事者がそう感じているという事は日本人のイメージネーションがまだまだ足りないのだと思います。『全ての事には時がある』という旧約聖書の言葉があります。この言葉も私の大切な言葉です。

◇ 講評

アンドリュー・ウォン会長

『全ての事には時がある』素晴らしい言葉だと思います。町様本日は有難うございました。

◇ 閉会の点鐘

アンドリュー・ウォン会長



山本直道幹事



熊谷行裕会員



戸張浩幸会員



川西太郎様



村上寛憲様



亀山恭一様



町 亞聖様



《今後の主な行事予定》

◇ 1月 9日 新年例会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 12月19日 18:00~20:00
- ◇ 12月26日 休会
- ◇ 1月 2日 休会